

みんなの健康ラジオ

『口腔がんと耳鼻咽喉科』

(2023年4月6日放送)

横浜市耳鼻咽喉科医会

横浜労災病院

塩野 理

口腔がんと耳鼻咽喉科

- 口腔がんとは？
口の中にできたがん（悪性腫瘍）のこと
- 耳鼻咽喉科→耳鼻咽喉科・頭頸部外科
扱う領域：耳、鼻、口腔、咽頭、喉頭など、頭蓋底から鎖骨上までの範囲のうち、眼球を除いたもの
- 口腔がんも耳鼻咽喉科で扱う疾患のひとつ
歯科と耳鼻咽喉科との違いは？
→歯、歯槽骨（歯肉）、顎関節は歯科・口腔外科が専門
→歯科・口腔外科でも口腔がんを扱うことがある

耳鼻咽喉科と歯科、どちらに行けばいいの？

口腔がんと耳鼻咽喉科

- 耳鼻咽喉科と歯科、どちらに行けばいいの？
→最初に行くのはどちらでもいい！
とにかく早く診てもらうことが大事！
- 大きな病院で診てもらった方がいい、と言われた場合
→紹介状を書いてもらい、すぐに大きな病院へ！
- 多分大丈夫だが経過観察が必要です、と言われた場合
→必ず経過を見てもらうために再診を！
→大きくなる、痛みが強くなるなど症状が悪化したら
早めに受診を！
- これは大丈夫です、と言われた場合
→納得できればそのまま、納得できなければ他の病院へ

口腔がんの治療

- 口腔がんの診断：原発巣、頸部リンパ節、遠隔転移
- 全身状態の評価：年齢、呼吸や循環など全身の臓器機能
→正しい評価方法（病理検査、画像検査）を判断
→治療方法を検討する・・・ご本人、ご家族も一緒に！
- 早期がん：手術
- 進行がん：取り切れるものは手術、その後に放射線治療を追加することがある
取り切れないものや手術により機能低下が大きい場合、
初めから放射線治療（+化学療法）を行うこともある
- 手術：原発巣切除（歯を含む場合、歯科口腔外科の協力が必要）、頸部郭清、欠損部の再建

口腔がんの治療

- 手術：早期がんと進行がんで大きく異なる！
- 早期がんの場合、耳鼻咽喉科でも歯科・口腔外科でも可能
- 進行がんの場合、耳鼻咽喉科、歯科・口腔外科、形成外科、麻酔科など、多くの診療科による協力体制が重要！
- 大切なのは・・・治りにくい口内炎はがんかもしれない！
→耳鼻咽喉科、歯科どちらでも構わないので
早く診察を！